2023年度自己点検・自己評価報告書

実施日： 2024年 3月 11日 学校名： 聖ヶ丘保育専門学校

（自己点検・評価モデル 2022モデルVer.2.0_C使用）

1. 学校の教育目標

本校の前身は、1935年（昭和10年）に横浜東本願寺境内に県下唯一の優れた知徳を備えた保母を養成する場として創設された「横浜聖徳保母養成所」である。本校は、創立者である鹿野久恒師が掲げた子どもと保育する者を称え、幼児教育の重要性等を訴えた理念である「国を動かす者は、揺り籠の中に在り」「揺り籠を動かす者は、世界を動かす」を建学の精神として引き継ぎ、女性の幼稚園教諭及び保育士の養成に当たり、校訓に「つよく やさしく 美しく」を掲げて「知・徳・真・善・美」の備わった人間性豊かな社会人の育成を目指している。校訓の「つよく」は、使命感・責任感、「やさしく」は、共感・思いやり、「美しく」は、正しいもの・美しいものを愛する感性を表している。

本校は、学校教育法及び児童福祉法の規定に基づき、幼児教育の正しい理論と技術を習得させ、有為な幼稚園教諭及び保育士に必要な能力の育成と教養の向上を図ることを目的とする。（聖ヶ丘保育専門学校学則第1条）

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

① 校名変更を最大限に活用し、更に学生募集活動を強化する。入試・広報部を中心に、教員主体の入試・広報対策委員会では、オープンキャンパス・高校での模擬授業の内容検討及び担当教員の選出並びに入学試験内容の検討・試験官の選出等を所管する。定員充足率80％を維持するため、教職員が一丸となって広報活動に勤しむ。

② 学生情報管理システム（info Clipper）を活用し、授業の出欠管理及びきめ細かな学生指導を行うとともにICT化及びペーパレス化を推進する。特にICTを活用した卒業生の就労状況調査の実施や実習の際の日誌・レポートなどのデータ化を図る。

③ 職業実践専門課程の認定課程及び高等教育の修学支援新制度の認定校としての要件を満たし、かつ教育の質の保証を図る。

④ 中退率の目標を各学科5％以下とし、中途退学者及び除籍者の減少へ向けて、各教職員が連携し具体的な施策の徹底を図る。高校までとは異なる高等教育についての意識付けや修学意欲の低い学生への対応について順次、指導を実施する。

⑤ FD委員会を設置し、企画、実施、点検、評価及び改善など規程に添って遂行する。教員の質の向上を図るための施策を検討し実施する。

⑥ 本校独自の特色、優位性を追求し、幼稚園教員免許状及び保育士資格、以外の付加価値の導入を図る。保育現場で役立つ各種資格の取得のための講座を開設する。また、卒業生や一般を対象としたリカレント教育の一環としても確立を目指す。（新規）

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1	エビデンス例
1	1	中項目	理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか）			

1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	A	4	3	2	1	学生のしおり(本校プロフィール・学則・修学規程)、HP、学校案内
1	1	2	学生・保証人に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(本校プロフィール・学則・修学規程)、HP、学校案内
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	3	2	1	学生のしおり(本校プロフィール・学則・修学規程)、2023年度学校運営方針及び事業計画、職員会議議事録、HP、学校案内
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	3	2	1	年報、HP、学校案内
1	2	中項目	教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)						
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者がそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	A	4	3	2	1	学生のしおり(本校プロフィール・学則・修学規程)、HP、学校案内、履修カルテ、授業計画(シラバス)
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか (学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	A	4	3	2	1	文部科学省実地視察資料、学校関係者評価委員会議事録、教育課程編成委員会議事録、全国保育士養成協議会会報、理事会議事録、全国幼稚園教員養成機関連合会総会資料
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(本校プロフィール・学則・修学規程)、学校案内、HP
1	2	4	各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか	C	4	3	2	1	文部科学省実地視察資料、学生のしおり、履修カルテ、授業計画(シラバス)、HP

① 課 題

・学校の将来構想を描くために、引き続き国や県等の自治体の各関係団体が主催する研修会・研究発表・意見交換会等に積極的に参加し、業界の動向やニーズを幅広くキャッチするように努めていく。

② 今後の改善方策

・学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会等での提言を踏まえ、業界の動向及びニーズを把握し将来構想に繋がるように努める。更に全国保育士養成協議会、全国幼稚園教員養成機関連合会の総会・理事会へ積極的に参加し業界の情報共有に努める。

③ 特記事項

・本校の職員会議は、教員と事務職員が常に参加し開催されており、教職員の連携が強固である。

2 学校運営				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1			エビデンス例
2	1	中項目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)					

2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその浸透度を確認しているか	B	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画、職員会議議事録、教職員面談
2	2	中項目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)						
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画、職員会議議事録
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	3	2	1	年間行事計画
2	3	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)						
2	3	1	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	3	2	1	理事会・評議員会議事録、理事・評議員名簿、学園組織図、業務分掌規程
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	3	2	1	寄附行為、業務分掌規程稟議書
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	3	2	1	業務分掌規程、法人HP(学園概要)
2	3	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか	B	4	3	2	1	年間行事計画、職員会議議事録
2	3	5	理事会・評議員会の議事録は公開されているか	C	4	3	2	1	理事会・評議員会議事録
2	3	6	教職員(組織の構成員)それぞれの職務分掌が文書化されているか	C	4	3	2	1	業務分掌規程
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	3	2	1	就業規則、専任教員・事務職員勤務時間及び研究日一覧、タイムカード
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	3	2	1	職員健康診断結果報告書、就業規則、特定健診結果データ
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	3	2	1	定期作業予定表、保守契約書
2	4	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)						
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	3	2	1	就業規則、採用試験評価表、レイザー人事管理
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、 または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	3	2	1	採用試験評価表、求人票、教員研修規程、教員研修実施要領

2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	3	2	1	授業評価アンケート、「学生による授業評価アンケート」結果による授業の振り返りと今後の指導について
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	3	2	1	業務分掌規程
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	3	2	1	教員研修規程、研修受講報告書
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか（研修等の効果を評価し、文書により記録しているか）	A	4	3	2	1	教員研修規程、研修受講報告書
2	4	23	教育の成果（学修結果）に基づく教員面接を実施しているか	B	4	3	2	1	
2	4	24	［職業実践専門課程］専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	4	3	2	1	教員研修規程、研修受講報告書、全体研修報告書
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか（教職員研修計画の作成）	B	4	3	2	1	
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	3	2	1	非常勤講師打合会次第、2023年度の授業運営方針について
2	4	42	事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか	C	4	3	2	1	表彰規程（永年勤続表彰・特別表彰）
2	5	中項目	人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）						
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	就業規則、在宅勤務規程
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	給与規程、退職金規程、旅費規程
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	給与規程（定期昇給・特別昇給）
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	就業規則、採用試験評価表
2	6	中項目	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）						
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか （情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか）	A	4	3	2	1	専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」、一斉連絡用メールシステム「かんたんメール」

① 課 題
・昇格制度及び採用制度の明文化ができていない。
・校長による教員面談は行っているが、教育の成果(学修結果)に基づく教員面接の実施はしていない。

② 今後の改善方策
・理事会・評議員会の議事録の公開については、法令改正等で義務化されれば検討する。

③ 特記事項
・事務職員も年2回実施している全体教員研修に参加している。
・FD委員会主催による教員の授業能力向上を目的とした研修会を実施した。

3 教育活動				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)						
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等) に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(学校のプロフィール・学則・修学規程)、HP(教育理念)、学校案内
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(学校のプロフィール・学則・修学規程)、HP(教育理念)、学校案内、文部科学省実地視察資料、業務分掌規程
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	3	2	1	学生のしおり(学校のプロフィール・学則・修学規程)、HP(教育理念)、学校案内
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)						
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(学校のプロフィール・学則・修学規程)、HP(教育理念・シラバス)、学校案内
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	3	2	1	HP(シラバス)
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	3	2	1	HP(シラバス)
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	4	3	2	1	HP(シラバス)
3	2	5	授業はシラバスに基づいて授業が展開されているか。また学校構成員(すべての教員、職員、学生)に周知を図っているか	C	4	3	2	1	HP(シラバス)、授業評価アンケート
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	4	3	2	1	授業評価アンケート、「学生による授業評価アンケート」結果による授業の振り返りと今後の指導について
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	3	2	1	2023年度相互授業参観記録

3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	3	2	1	「学生による授業評価アンケート」結果による授業の振り返りと今後の指導について
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	3	2	1	「学生による授業評価アンケート」結果による授業の振り返りと今後の指導について
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)	B	4	3	2	1	業務分掌規程、学生のしおり(学則・修学規程)
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	3	2	1	業務分掌規程、教育課程編成委員会議事録・報告書
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリュキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	3	2	1	業務分掌規程、教育課程編成委員会議事録・報告書
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	3	2	1	実地研究日程(予定)、HP(教育・保育実地研究)
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	3	2	1	業務分掌規程、学校関係者評価委員会議事録・報告書
3	2	84	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	3	2	1	実地研究日程(予定)、HP(教育・保育実地研究)
3	2	85	企業・地域・行政との連携を図っているか	C	4	3	2	1	業務分掌規程、学校関係者評価委員会議事録・報告書
3	2	86	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	C	4	3	2	1	指導大学意見書、教育課程編成委員会議事録・報告書
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)						
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)、HP(シラバス)、文部科学省実地視察資料
3	3	2	学生や保証人に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)、HP(シラバス)、文部科学省実地視察資料
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)、HP(シラバス)、文部科学省実地視察資料、卒業判定会議資料
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会議事録・報告書
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)						

3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）	A	4	3	2	1	学生のしおり（学則・修学規程）
3	4	2	資格・免許取得のための指導体制はあるか	B	4	3	2	1	学生のしおり（学則・修学規程）
3	5	中項目	キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（ ① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力）を身につけるための取組が実施されているか）						
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	3	2	1	就職指導ガイドブック、チョットひとこと（社会人としてのマナー）、就職指導年間計画」
3	5	2	卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果を把握しているか。また、それを踏まえ教育活動等の改善を図っているか	C	4	3	2	1	実習巡回指導記録票
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	3	2	1	就職指導ガイドブック、チョットひとこと（社会人としてのマナー）、就職指導年間計画」
3	5	41	リメディアル（導入前教育・補習）教育を行っているか	C	4	3	2	1	新入生対象ピアノレッスン

① 課 題

・各科目の授業シラバスは作成されているものの、コマ・シラバスが作成されていない。
・教育課程について指導大学である横浜国立大学からご指導はいただいているものの、連携講座等は開設していない。
・キャリア形成への効果検証とその教育活動等への反映が十分でない。
・キャリア教育・職業教育の取組はおこなわれているいるものの、高校・高等専修学校等との連携が図れていない。

② 今後の改善方策

・FD委員会との連携の下、教員間の相互授業参観等を企画し、体系的かつ継続的に実施する。
・今後、学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会等を活用し、業界の動向やニーズを把握し、卒業生や就職先へのアンケート調査の実施を検討する。

③ 特記事項

・FD委員会の主催により、FD企画として3つのポリシーに関する検討会が実施された。

4 学修成果・教育成果				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
4	1	中項目	学修成果（各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか）						
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	3	2	1	専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか（測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か）	B	4	3	2	1	HP（シラバス）
4	2	中項目	就職率（就職率の向上が図られているか）						
4	2	1	就職率の向上が図られているか（結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか）	A	4	3	2	1	教科目「就職指導」「保育実践演習」、就職指導ガイドブック、就職・進学資料

4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画、就職カード
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	3	2	1	学生対応簿、見学届・受験届、就職カード
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	4	3	2	1	学校案内、HP、年報
4	2	5	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	C	4	3	2	1	年報、学校便り
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)						
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	職員会議議事録
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	3	2	1	年報、HP、学校案内
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	3	2	1	学校案内、HP
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)						
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	4	3	2	1	HP(卒業生の方へ【再就職斡旋事業】)、Googleフォームによるオンラインアンケート調査
4	4	2	卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか	C	4	3	2	1	Googleフォームによるオンラインアンケート調査
4	4	3	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握しているか	C	4	3	2	1	就職・進学資料

① 課 題

・継続的な卒業生の卒後の動向ならびに業績の把握。

② 今後の改善方策

・オンラインによる卒業生の動向および業績に関するアンケート調査の回収率の向上。

③ 特記事項

・特になし

5 学生支援				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2. 不適切・1		エビデンス例
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)				

5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	3	2	1	学籍簿、専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」(指導記録)、HP(学生サポート)、各種奨学金及び修学資金等に関する案内掲示
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)						
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人に周知されているか)	A	4	3	2	1	就職指導ガイドブック、学生のしおり
5	2	2	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか	C	4	3	2	1	
5	2	3	就職担当部門と担任教員との連携は図られているか	C	4	3	2	1	業務分掌規程、就職指導部会の記録
5	2	4	関連業界への就職率の向上は図られているか	C	4	3	2	1	就職・進学資料
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)						
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	3	2	1	担任等による面談記録
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	3	2	1	専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」(指導記録)
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)						
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	3	2	1	募集要項・学生のしおり、HP(学生サポート)
5	4	2	公的支援制度の利用について、学生・保証人に案内、情報提供しているか	C	4	3	2	1	募集要項・入学相談会での説明資料
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	3	2	1	健康診断実施計画書、年間行事計画、業務分掌規程(保健管理委員会の設置)
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	3	2	1	課外活動(部活動・同好会)の記録
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	3	2	1	HP、募集要項、入学説明会等での資料配布
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)						
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	4	3	2	1	専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」(指導記録)
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	2023年度学校運営方針及び事業計画、職員会議資料
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	3	2	1	HP(職業実践専門課程基本情報・高等教育修学支援新制度に関する情報開示)

5	5	5	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握しているか	C	4	3	2	1	専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」(指導記録)、カウンセリング報告書
5	6	中項目	保証人との連携(保証人との連携体制を構築しているか)						
5	6	1	保証人と適切に連携しているか(保証人のニーズを把握しているか)	A	4	3	2	1	保護者との電話対応記録、専門学校向け教務システム「インフォクリッパー」(指導記録)
5	6	2	保証人との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	3	2	1	
5	6	3	緊急時の保証人等との連絡体制を確保しているか	C	4	3	2	1	学籍簿
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)						
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	B	4	3	2	1	学校便り、同窓会便り
5	7	2	学校情報を卒業生に知らせているか(HP・学校便り等)	C	4	3	2	1	HP、学校便り、同窓会便り
5	7	3	学校は同窓会との連携を図っているか	C	4	3	2	1	学校便り、同窓会便り、学生のしおり(同窓会規約)
5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	4	3	2	1	幼児安全法支援員養成講習、おもちゃインストラクター養成講座
5	7	22	卒業生への資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか	C	4	3	2	1	学生のしおり(学則・修学規程)
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	3	2	1	学校案内、HP
5	7	42	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定しているか	C	4	3	2	1	学則

① 課 題

・保証人との計画的な面談機会がない。
・卒業生への卒業教育の機会が少ない。

② 今後の改善方策

・社会情勢を鑑みながら各学校行事における同窓会(卒業生)との連携を進めている。
・各種講座を、地域や卒業生に向けて広く周知していく。

③ 特記事項

・2023年度は、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、同窓会総会及び懇親会を実施した。
・本校発行の「学校便り」を送付し、卒業生に対して情報提供等を行っている。

6 教育環境				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
6	1	中項目	施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)						

6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	3	2	1	学校設置認可申請書、教室配置図、時間割
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	3	2	1	資産目録、図書台帳
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	3	2	1	各種設備・教育備品の一覧表及び点検票、管理体制の組織図
6	1	4	図書室・図書コーナーがあり、図書館サービスは十分に機能しているか	C	4	3	2	1	施設案内図、図書台帳
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	3	2	1	学生のしおり（修学規程）
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	3	2	1	教室清掃担当表、環境整備チェックシート
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	3	2	1	施設・設備の点検、補修計画書、点検・修繕の記録、電気設備点検記録報告書、電気設備定期点検報告書、建築物環境衛生管理報告書
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）						
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	3	2	1	実習の手引き
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	3	2	1	学生のしおり（修学規程）、実習の手引き
6	2	3	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めているか	C	4	3	2	1	実習の手引き、学生のしおり（修学規程）、学則
6	3″	中項目	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）						
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	3	2	1	安全管理マニュアル、消防計画
6	3	2	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	A	4	3	2	1	消防用設備点検報告書、建物管理に関する契約書
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	3	2	1	防災訓練実施記録簿
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	3	2	1	安全管理マニュアル、学校安全計画、特定建築物点検報告書

① 課 題

・コロナ禍の影響およびSNSの普及により、図書室を利用する学生数が年々減少している。

② 今後の改善方策

・学生の利用者及び貸し出し冊数が減少しているので図書室の新規蔵書の見直しを図る。

・学生が自習室として図書室を利用する機会の啓蒙・促進を図る。

③ 特記事項

・本年度は、4月に避難訓練及び11月に保土ケ谷警察署の協力により、不審者対応の訓練を実施した。

7 学生の受入れ募集				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
7	1	中項目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)						
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 広報管理ソフト
7	1	2	入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 HP
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 HP、広報管理ソフト
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	3	2	1	広報管理ソフト
7	1	22	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 OC説明資料
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	B	4	3	2	1	新入生対象ピアノレッスン
7	1	41	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、オリエンテーションなどで学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	C	4	3	2	1	学生のしおり(修学規程)
7	2	中項目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)						
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	A	4	3	2	1	学校案内、募集要項 HP
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	A	4	3	2	1	各入試採点票、入試判定会議
7	3	中項目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)						
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	募集要項、HP
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	3	2	1	募集要項、HP

① 課 題

・2024年度入学予定者に対し新入生ピアノレッスンを開講し一定の効果があったが、希望者且つ有料講座であった。今後は全ての入学予定者が受講できるものを検討する。

② 今後の改善方策

・入学前教育の実施方法・実施内容。

③ 特記事項

・特になし。

8 教育の内部質保証システム				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)						
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	3	2	1	指定保育士養成施設自己点検票
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	3	2	1	業務分掌規程、法人HP(学園概要)
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	3	2	1	神奈川県、文部科学省、厚生労働省等申請、届出書類
8	1	21	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規定を文書化し、対策を立て実行しているか	C	4	3	2	1	就業規則、ハラスメントに関する方針、セクシャル・パワーハラスメントの防止に関する規程
8	2	中項目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)						
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	3	2	1	個人情報保護規程、特定個人情報保護規程、学校法人聖ヶ丘学園情報セキュリティーポリシー
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	3	2	1	個人情報保護規程、特定個人情報保護規程等
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	3	2	1	学校法人聖ヶ丘学園情報セキュリティーポリシー
8	3	中項目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)						
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	3	2	1	個人情報保護規程、特定個人情報保護規程、学校法人聖ヶ丘学園情報セキュリティーポリシー
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか(自己点検・評価報告書があるか)	A	4	3	2	1	自己点検・自己評価報告書
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	3	2	1	自己評価委員会規程、業務分掌規程
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会規程、学校関係者評価委員会報告書及び措置状況
8	4	中項目	改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)						
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	4	3	2	1	職員会議議事録、教職員面談
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	4	3	2	1	
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	3	2	1	
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	3	2	1	
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会報告書の措置状況
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会報告書の措置状況

8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)						
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	3	2	1	HP(情報公開)
8	5	21	自己評価結果を公開している か	A	4	3	2	1	HP(情報公開)
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	3	2	1	HP(情報公開)

① 課 題

・アカデミックハラスメントの防止に関する規程が作成されていない。

② 今後の改善方策

・自己点検・評価の結果に基づく改善は、PDCAサイクルにより行なわれているが組織的に行なわれていないので仕組み作りを検討する。

③ 特記事項

・特になし。

9 財 務				カテゴリー	適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
9	1	中項目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)						
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	3	2	1	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書、事業報告書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	3	2	1	予算書、補正予算書、事業計画書、中長期計画
9	2	中項目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)						
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	予算書、理事会議事録、評議員会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	3	2	1	中長期計画、事業計画書、予算書、月次試算表
9	3	中項目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)						
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	3	2	1	監事監査報告書、公認会計士監査報告書
9	3	2	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか	C	4	3	2	1	監査契約書
9	3	3	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか	C	4	3	2	1	監事監査報告書、公認会計士監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)						
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	3	2	1	情報公開規程、法人HP、財務諸表
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいるか	B	4	3	2	1	法人HP

① 課 題
・内部監査体制のルールが明確化されていない。

② 今後の改善方策
・内部監査のための監査チェックリスト等の作成を検討する。

③ 特記事項
・2023年度から開始する中長期計画を策定している。

10 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)						
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	3	2	1	年間行事計画、施設使用申込書
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	3	2	1	課外講座チラシ、HP
10	2	中項目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)						
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	3	2	1	ボランティア活動募集チラシの掲示、ボランティア参加届
10	2	2	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を実施しているか	C	4	3	2	1	施設使用申込書

① 課 題
・地域に対する課外講座は、2023年度に初めて実施したが、教育訓練等の受託については検討していない。

② 今後の改善方策
・地域に対する課外講座の内容は、卒業生も受講対象となるような講座を企画する。

③ 特記事項
・2023年度においても、各種感染症拡大防止の観点から一部を除き社会貢献・地域貢献は縮小した。

11 国際交流(必要に応じて)				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2. 不適切・1				エビデンス例
11	1	中項目	留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)						
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	4	3	2	1	評価対象外
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	4	3	2	1	評価対象外
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	4	3	2	1	評価対象外
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	4	3	2	1	評価対象外

11	1	5	国際交流に取組んでいるか	C	4	3	2	1	評価対象外
11	1	6	海外留学プログラムに対する支援を適切に行っているか	C	4	3	2	1	評価対象外

① 課 題
・特になし。

② 今後の改善方策
・今後も留学生の受け入れを行う予定はない。

③ 特記事項
・留学生の受け入れを行っていないので評価対象外とした。

以上